勿来工業高等学校建築科ＯＢ会

事務局だより

平成18年2月15日

第12号

発行所
いわき市石森二丁目1-13
FAX 0246-35-0632
発行者
勿来工業高等学校
建築科OB会
会長 嵐 繁雄
http://www.na-kenob.com

第十三回総会開催

平成十七年六月二十五日（土）いわきワシントンホテル椿山荘におきまして勿来工業高等学校建築科ＯＢ会第十三回総会が開催されました。司会者には四家康生（二十一回生）さんがつき、嵐会長の挨拶に引き続き、議長には平子恵俊（九回生）さんが選任され、議事に入りました。

議案一号に平成十六年度事業報告並びに同収支決算報告に関する件および会計監査報告があり承認可決され、第二号議案、平成十七年度事業（案）、第三号議案、平成十七年度収支予算（案）に関する件が可決されました。又第四号議案、役員改選に関する件が上呈され今回事務局から提出された役員案は全役員の留任と新たにホームページ作成担当として小野太一郎（四十回生）さんの選任について発表があり全会一致で可決されました。

第13回総会様子

引き続き懇親会

総会終了後、楽しみにしていました懇親会が開かれ土田利夫（八回生）さんの司会で始まり、嵐会長の挨拶、来賓として出席された勿工　渡辺秀雄校長と、八年ぶりに建築科に科長として戻ってこられた寺島弘幸先生からの祝辞をいただき、富樫要次元科長の乾杯で宴が始まりました。当初は各回生ごとに陣取られていたテーブルも時間がたつにつれ、いろいろなサークルにまとまり学生時代の思い出やお互いの仕事の話などに熱が入っていたようです。また燃焼しきれない人たちは平の街に消えていきました。今回は４０名ほどの参加者がありましたが、次回はもっと多くの参加で楽しく語り合える事を期待したいです。

お喜び申し上げます。また、ＯＢ会活動に多大なる協力を賜り、心より御礼申し上げます。

第１３回総会後の早い時期に、事務局たよりを発行するように努めてきましたが、年を越してしまい申し訳なく思っています。総会に於いて事務局たよりは、経費削減のためホームページに掲載でとのことになりましたが、その後役員会で話し合い、次回総会案内と共に発送することになり、発行がずれ込んでしまいました。ホームページには早めに掲載し、ホームページを利用できない方のために、遅くなっても総会案内の中に入れて発送するようにしたいと考えています。ホームページの閲覧も、３８００名を超え確実に浸透していると思われ、これからも最新の情報を発信するように、随時更新して参りますので、ご利用して頂きたいと思います。前年度より、いわき支部有志による後輩育成活動として、勿来工業建築科在校生に対し、設計に対する考え方、プレゼンの仕方等、学校ではなかなか学べないことなど、伝えることを目的に、設計塾を開催し、成果も徐々に上がっているようです。協力頂いた、ＯＢ諸君に大変感謝申し上げます。このように、ＯＢ会活動としては、会全体の事業の他、各支部活動、有志による活動、更には趣味による集まり、等々いろいろとＯＢ会の利用の仕方もあります。ホームページを利用し連絡を取り合いながら、各自活動して頂ければ、ＯＢ会の活性化に繋がっていくものと思います。ＯＢ会に求めることは、各自違っているかと思いますが、事業（集まり）に参加し、語らいを通じ親睦を深め、回を重ねれば、必ず求めるものが達成されることと思います。事業の案内がありましたら、是非多数の参加をお待ちします。また、昨年１１月に発覚した、建築士による構造計算書偽造事件は、建築界に衝撃が走りました。今後建築確認検査制度や建築士法など、根幹に関わる改正が予想され、大きく変わるものと思われます。建築科ＯＢ会の皆様も、今まで以上にお客様に喜ばれる、仕事をして頂きたいと思いますが、何か質問、相談などがあった場合でも、ＯＢ会には、諸先輩が沢山いますので、大いにＯＢ会を利用していただきたいと思います。平成１８年１月５日

ＯＢ会会長　嵐　繁　雄

ＯＢ会会長　所信表明

第4代目　会長
嵐　繁雄

ＯＢ会への熱い思い

ＯＢ会の活性化

平成十八年の新年を迎え、建築科ＯＢ会々員の皆様には良き年をお迎えになったこととお

東京支部活動報告

東京支部　事務局
佐川　旭（7回生）

東京ＯＢ会だより

東京ＯＢ会は十七年秋にＯＢ会の親睦会を行った。ボーリングを行い、その場所を移し温泉に入り、夜は懇親会となった。総勢十三名の参加者があった。今まであまり会に出席しなかった顔ぶれがあり、昨今の近況報告をしながら親交を温めた。

建設業界を取り巻く環境は年々厳しく、ＯＢの間にも不安を感じている人が多かった。しかし皆それぞれが持ち前のバイタリティーで乗り切っている様子が伺われ、互いに元気をもらったのではないだろうか。

次回は１８年２月に役員の改選が予定されている。また新たな会の下でセミナーや講演会を企画し、ＯＢならびにその関係者などにも広く声をかけ、より仲間を増やしていこうと話し合っているところである。

事務局：　佐川　旭　（七回生）

###親交を温める東京支部活動

学校報告

いつもお世話になりありがとうございます。お蔭様で子ども達も元気に学校生活を送っております。三年生は厳しいながらも自分の道を探し歩んでいます。生徒数三六名　就職希望者二八名内定者十八名（建築関係９・他９）進学者七名（大学４・短大１・専門２）未定者一名二年生は各企業にお世話になりインターンシップを終えました。一年生は徐々に高校生という感じが出てきたところです。これからのお知らせとしましては十二月五日(月)～九日（金）道都大学コンペ展示　建築科入賞作品三十点展示の予定です。ぜひ足をお運びください。右記の通りＯＢの力添えにより入賞者もでています。十二月六日（火）ＯＢ会主催設計コンペ表彰式　建築科平成十八年二月三日（金）～五日（日）　卒業設計展イトーヨーカ堂植田店内でおこないます。未熟ながらも、子ども達の力作を見ていただければと思います。今年度より始めました「科報第二号」も近々予定しています。今後も、よりよい建築科を目指し、職員一同できる限りのことをしていきたいと思っております。ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成十七年十一月二五日

建築科科長　寺島　弘幸

卒業設計展
イトーヨーカ堂植田店

嵐繁雄会長・建築科教諭・富樫先生

設計コンペ支援活動
第二回設計塾開講

前回に続き第二回目となる設計塾が開講され、嵐繁雄会長をはじめ数名のＯＢ会員によって道都大学主催の高校生住宅設計コンペ出展への支援活動を行った。今回も勿工より一名の佳作入選者が選ばれ、まずまずの結果であった。昨年の２２校から今年は４３校、作品は９１から３１４作品に増え、多数作品からの入選決定となった。また大学より作品の一部が貸し出され勿工で生の作品が展示され全国レベルの作品を直に見れて刺激を受けることができた。益々の発展を祈りたい。

千葉良司（十回生）

設計塾指導様子

設計コンペ審査会

いわき支部活動報告

一昨年の秋に田人町において支部会員による懇親会を一泊で実施しました。あいにくの雨できのこ狩りは中止になりましたが、夜の宴会は大いに盛り上がり先輩、後輩とも夜遅くまで議論に花を咲かせていました。今年度の支部活動はまだ計画しておりませんが、今年度は是非、春先にイベントを開きたいと思っております。支部会員へのお誘いは、会費の都合上ＨＰでのお知らせとなりますが、同級生などを誘って出席していただけたら幸いです。又出席の人数確認等も煩雑になりがちな面もありますが、ＨＰ上のメールにての返信に頼らざるを得ない状態です。多人数のイベントを計画しても出席者等の不足にて中止せざるを得ない場合もございますが、なるべく自由に会員が参加できるような、行事を計画したいと思いますので、何か良いアイディアがありましたら、ＨＰにどんどんお寄せください。支部としても大変助かります。皆さんの意見等も参考にしてこれからも、活動していきますのでよろしくお願いいたします。

いわき支部長　土田利夫

平成17年度
第11回　卒業設計コンペ

11月10日設計コンペ審査会を開催し入選者が決定致しました。

最優秀賞　直井　智

優秀賞　金澤誉幸　鈴木秀典　井坂朋美

佳作　小野佑輔　片寄悠葵　佐藤祐輔
鈴木聡美　野沢美菜　吉田里美

審査員　建築科　鈴木康生
ＯＢ会　嵐　繁雄(6)　土田利夫(8)
千葉良司(10)　高原典宏(13)

編集後記

平成１８年は１回生が定年退職を迎える年になりました。今年度４３回生の新ＯＢ会員を迎える一方、高齢化も始まろうとしております。最近の書籍に東北大学教授の川島隆太による「大人の〇〇ドリル」が人気を呼んでおります。老化を防ぐには、一、読み、書き、計算　二、コミュニケーション　三、頭を使って指先を動かす。この三点を訓練することによって、脳を鍛え、脳の活性化が図られるという内容です。試してみる価値、大いにあるかも。

最後にＯＢ会の益々の発展をお祈り申し上げ、今回のたよりに寄稿して頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。